構想区域の役割

- 構想区域は、地域医療構想に基づき医療提供体制の構築を進める単位であり、主に、①医療提供体制の構築のため、②必要病床数の運用のための、２つの役割がある。
- ２０４０年とその先を見据え、人口規模や患者の流出入割合等のデータや、地域ごとの実情を踏まえ、区域ごとの現状と課題を認識し、適切な区域設定や必要な区域間の連携体制の構築を行う。

構想区域の役割

① 医療提供体制の構築

- 医療機関機能の確保や医療機関の連携・再編・集約化等の協議や取組を行う単位
- 将来にわたり、医療資源に応じた効率的な医療提供体制が確保できるよう、特に、急性期拠点機能の確保の観点から、緊急手術等の急性期医療の需要が一定程度発生し、こうした需要に対応する体制を合理的に確保できる単位として設定する必要

⇒ ２０４０年時点の人口規模として２０万人以上を目安としながら検討する必要

② 必要病床数の運用

- 今後、入院医療の需要が減少することも踏まえ、２０４０年に必要な病床数を確保するために設定する単位
- 特に、病床機能別に適切な病床数が確保できるよう、地域医療構想調整会議等での議論の進行や適切な法令上の権限行使を行うことが可能な単位として設定する必要

⇒ 都道府県が人口規模や医療機関の配置、患者の流出入等を踏まえて設定

参考：厚生労働省「地域医療構想策定ガイドライン参考資料」を基に作成

【参考】構想区域と二次医療圏の違いについて

・新たな地域医療構想における構想区域と二次医療圏は、次のとおり整理される

区分	構想区域（地域医療構想）	二次医療圏（医療計画）
根拠法令	・医療法第30条の4第2項第7号 ・医療法施行規則第30条の28の2	・医療法第30条の4第2項第14号 ・医療法施行規則第30条の29第1号
設定に関する基準	地域における病床の機能の分化及び連携を推進するための基準として厚生労働省令で定める基準に従い定める区域	地理的条件等の自然的条件及び日常生活の需要の充足状況、交通事情等の社会的条件を考慮して、一体の区域として病院及び診療所における入院に係る医療を提供する体制の確保を図ることが相当であると認められる区域
趣旨・役割	**2040年を見据えた区域**であり、病床機能や医療機関機能を考慮し、医療機関の役割分担と連携を進めることとされている。 ※新たな地域医療構想は、医療計画の上位概念	**6年間ごとに定める区域**であり、基準病床数制度や医師確保計画等といった医療計画の取組みを進めることとされている。 ※医療計画は、新たな地域医療構想を踏まえ、6年ごとに策定する実行計画というイメージ
要件	人口規模、患者の受療動向等、将来における要素を勘案して検討	地理的条件等の自然条件や交通事情等の社会的条件、患者の受療動向を考慮
参考（現構想の状況等）	21区域 H28年12月の地域医療構想で策定	21圏域 R6からの北海道医療計画で設定

人口の少ない地域における患者の医療へのアクセス確保に向けた取組

- これまで人口の少ない地域においても、医療資源を多く必要とする手術等の医療や診療所による外来医療などの提供が行われてきたが、2040年を見据え、区域の見直し、急性期医療の連携・再編・集約化を進めていく必要がある。
- そういった中、患者の医療へのアクセスを維持する観点から、地域の医療資源の状況や以下のような取組事例を把握し、地域医療構想調整会議で検討を行うことが重要。

手　　段	実施主体の例	具　　体　　例
オンライン診療① D to P	医療機関	• 外来・在宅医療を受けている患者について、通院の必要がない場合等に、外来や在宅医療の代わりにオンライン診療を実施
オンライン診療② D to P with N	医療機関	• 例として、山口県岩国市柱島においては、本道から来た看護師が患者のオンラインによる受診を支援し、患者が受診できる機会を増やす取組が行われた。看護師が患者のそばにいる状態で行われるオンライン診療についての有用性が指摘されている
オンライン診療③ D to D	医療機関	• 遠隔放射線画像診断、遠隔病理画像診断、遠隔コンサルテーション等により、医療資源の少ない地域等における医師の診療を支援
巡　回　車	地方自治体	• へき地の患者が、近隣の医療機関まで受診するにあたり、その負担を軽減するための事業が行われている。例として北海道では、無為地区等から、市街地へ向かう公共交通機関として「へき地患者輸送バス」の整備等が行われている
医師の派遣	都道府県・ 医療機関	• へき地等へ代診医等を派遣
巡回診療	医療機関	• 医療従事者が乗車した移動診察者が出向き、車内のテレビ会議システムを用いて診療所の医師とオンライン診療を実施
宿泊施設の整備	医療機関	• 遠方の妊産婦や小児慢性疾患の患者が宿泊可能な設備を整備
交通費・ 宿泊費補助	地方自治体	• 遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦に、分娩取扱施設までの移動にかかる交通費および出産予定日前から分娩取扱施設の近くで待機するための近隣の宿泊施設の宿泊費を助成
有床診療所	医療機関	• 医療需要の少ない地域等で病院を設置するほどの医療需要がない場合などに、医療需要の多寡にあわせて柔軟に医療を提供

参考：厚生労働省「地域医療構想策定ガイドライン参考資料」を基に作成

入院患者の流出割合・流入割合の算出方法

流出患者割合

- 当該区域内に居住する患者数のうち、当該区域外の医療施設で受療した患者の割合

$$\text{流出患者割合} = \frac{\text{当該区域外の医療施設で受療した当該区域内に居住する患者数}}{\text{当該区域内に居住する患者数}} \times 100$$

流入患者割合

- 当該区域内の医療施設で受療した患者数のうち、当該区域外に居住する患者の割合

$$\text{流入患者割合} = \frac{\text{当該区域内の医療施設で受療した当該区域外に居住する患者数}}{\text{当該区域内の医療施設で受療した患者数（住所不詳を除く）}} \times 100$$

入院患者の流出割合

令和６年度 受療動向（二次医療圏）		医療機関所在地（到着地）																					流出割合
		南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野	留萌	宗谷	北網	遠紋	十勝	釧路	根室	その他	
患者居住地（出発地）	南渡島	**97.8%**	0.1%	0.2%	1.6%	0.1%	0.0%	0.0%		0.2%	0.0%		0.0%	0.0%			0.0%	0.0%						2.2%
	南檜山	53.4%	**41.6%**	1.9%	2.7%			0.3%		0.2%										0.0%				58.4%
	北渡島檜山	27.1%	0.2%	**59.8%**	8.4%	0.6%	0.1%			3.6%	0.2%								0.0%	0.0%	0.0%			40.2%
	札幌	0.0%	0.0%	0.0%	**98.0%**	0.4%	0.3%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		1.1%
	後志	0.1%		0.2%	24.6%	**73.6%**	0.0%	0.0%		1.3%	0.0%		0.0%		0.0%			0.0%		0.0%	0.0%			26.4%
	南空知				32.7%	0.3%	**63.5%**	2.8%	0.1%	0.1%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%			36.5%
	中空知	0.0%			8.3%	0.0%	2.5%	**84.7%**	1.0%	0.0%	0.0%		2.7%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%			15.3%
	北空知				2.6%	0.1%	0.5%	10.0%	**71.0%**	0.0%	0.0%		15.6%		0.0%	0.1%				0.0%				29.0%
	西胆振	0.1%	0.0%	0.0%	6.8%	0.3%	0.1%	0.0%		**92.2%**	0.5%	0.1%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%		0.0%	0.0%			7.8%
	東胆振	0.1%		0.0%	13.4%	0.3%	0.2%	0.1%		6.6%	**79.1%**	0.1%	0.1%		0.0%				0.0%	0.0%	0.0%			20.9%
	日高	0.0%		0.0%	22.5%	0.1%	0.2%	0.0%		0.5%	20.5%	**51.5%**	0.2%		0.8%			0.0%		3.5%	0.0%			48.5%
	上川中部	0.0%			1.3%	0.0%	0.1%	0.3%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	**97.5%**	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2.5%
	上川北部				3.4%	0.1%	0.1%	1.2%	0.4%				24.9%	**69.6%**	0.1%	0.0%	0.1%		0.1%	0.0%				30.4%
	富良野	0.0%			2.5%		0.1%	4.1%	0.3%		0.0%		23.1%	0.0%	**69.4%**					0.6%				30.6%
	留萌	0.0%			15.8%	0.3%	0.2%	6.3%	8.1%	0.1%	0.1%		14.8%	0.9%	0.0%	**51.9%**	1.5%	0.0%		0.1%	0.0%			48.2%
	宗谷	0.0%			19.1%	0.3%	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%		12.0%	7.5%	0.1%	0.2%	**59.6%**	0.1%	0.1%	0.1%				40.4%
	北網	0.0%		0.0%	4.2%		0.1%	0.0%	0.0%		0.0%		1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**93.1%**	0.2%	0.2%	0.9%	0.0%		6.9%
	遠紋	0.0%			6.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%		7.9%	2.0%			0.0%	14.9%	**68.1%**	0.1%	0.0%	0.1%		31.9%
	十勝	0.0%			2.6%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%		0.2%	0.0%	0.0%			0.4%	0.0%	**96.2%**	0.2%	0.0%		3.8%
	釧路	0.0%			2.2%	0.1%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.1%	0.0%				0.5%	0.0%	0.6%	**96.2%**	0.4%		3.8%
	根室	0.0%			4.7%	0.4%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%		0.3%	0.0%	0.1%			0.9%		0.5%	32.3%	**60.6%**		39.4%

入院患者の流入割合

令和６年度 受療動向（二次医療圏）		患者居住地（出発地）																				流入割合
		南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野	留萌	宗谷	北網	遠紋	十勝	釧路	根室	その他	
医療機関所在地（到着地）	南渡島	**90.7%**	3.7%	3.3%	0.2%	0.1%		0.0%		0.1%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	9.3%
	南檜山	2.8%	**96.2%**	0.8%	0.0%					0.0%													0.2%	3.8%
	北渡島檜山	2.1%	1.7%	**93.0%**	0.4%	2.0%				0.0%	0.0%	0.0%						0.1%					0.7%	7.0%
	札幌	0.2%	0.0%	0.2%	**87.4%**	2.7%	2.5%	0.5%	0.1%	0.7%	1.0%	0.6%	0.2%	0.1%	0.0%	0.3%	0.4%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.1%	1.9%	12.6%
	後志	0.1%		0.1%	4.2%	**92.9%**	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%		0.1%	0.1%		0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	1.3%	7.1%
	南空知	0.0%		0.1%	4.2%	0.1%	**90.5%**	3.0%	0.2%	0.1%	0.3%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	9.5%
	中空知	0.0%	0.0%		1.1%	0.0%	3.4%	**85.6%**	3.5%	0.1%	0.1%	0.0%	0.7%	0.5%	1.2%	2.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	1.2%	14.4%
	北空知				1.5%		0.3%	3.3%	**81.4%**				2.8%	0.5%	0.3%	9.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.1%		0.1%	0.5%	18.6%
	西胆振	0.2%	0.0%	0.7%	0.8%	1.5%	0.1%	0.0%	0.0%	**90.6%**	5.0%	0.1%	0.0%			0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	9.4%
	東胆振	0.1%		0.1%	1.3%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.6%	**87.2%**	8.6%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	1.6%	12.8%
	日高				0.3%		0.2%			0.3%	0.3%	**98.3%**	0.0%										0.6%	1.7%
	上川中部	0.0%			0.3%	0.0%	0.1%	1.0%	2.0%	0.0%	0.1%	0.0%	**83.4%**	3.6%	2.4%	1.8%	1.6%	0.5%	1.3%	0.1%	0.0%	0.1%	1.7%	16.6%
	上川北部	0.1%			0.2%		0.0%	0.0%					0.5%	**85.5%**	0.0%	0.9%	8.4%	0.1%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	14.5%
	富良野				0.4%	0.2%	0.0%	3.0%	0.0%	0.1%	0.1%	1.6%	1.2%	0.2%	**91.4%**	0.0%	0.2%	0.0%		0.2%		0.2%	1.4%	8.6%
	留萌				0.3%			0.1%	0.2%	0.0%			0.2%	0.1%		**98.1%**	0.5%	0.0%					0.5%	2.0%
	宗谷	0.0%			0.2%		0.2%	0.0%					0.0%	0.2%		2.2%	**96.1%**	0.1%	0.0%				1.0%	3.9%
	北網	0.0%			0.1%	0.0%	0.0%			0.0%		0.0%	0.1%			0.0%	0.0%	**91.2%**	5.7%	0.6%	0.5%	0.3%	1.4%	8.8%
	遠紋			0.0%	0.1%		0.0%	0.1%			0.0%		0.1%	0.2%			0.1%	0.7%	**97.8%**	0.0%	0.0%		0.8%	2.2%
	十勝	0.0%		0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	**96.9%**	0.4%	0.1%	1.2%	3.1%
	釧路			0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			0.0%		0.8%	0.0%	0.3%	**87.6%**	9.7%	1.5%	12.5%
	根室				0.2%								0.0%					0.2%	0.2%	0.0%	1.7%	**96.7%**	1.0%	3.3%

入院患者の流出割合【札幌圏域】

令和6年度受療動向		医療機関所在地											
		中央区	北区	東区	白石区	豊平区	南区	西区	厚別区	手稲区	清田区	札幌市以外	他圏域
患者住所所在地	中央区	63.4%	3.5%	4.7%	4.3%	4.1%	4.9%	8.4%	1.4%	2.4%	1.3%	0.9%	0.7%
	北区	18.4%	30.1%	22.4%	3.7%	1.4%	1.2%	9.6%	1.4%	6.1%	0.8%	4.0%	0.9%
	東区	17.8%	10.8%	50.6%	5.5%	1.9%	1.4%	5.0%	1.5%	2.4%	1.1%	1.4%	0.6%
	白石区	15.7%	2.6%	8.8%	42.0%	8.1%	1.7%	2.6%	12.0%	1.2%	3.6%	0.9%	0.8%
	豊平区	19.0%	2.8%	4.8%	9.1%	39.6%	6.4%	2.9%	5.0%	1.1%	7.5%	0.8%	1.0%
	南区	22.3%	2.4%	2.7%	3.1%	13.9%	48.1%	2.4%	1.3%	0.9%	1.6%	0.5%	0.8%
	西区	24.5%	4.2%	3.5%	2.4%	1.1%	1.2%	48.7%	1.0%	11.4%	0.5%	0.6%	0.9%
	厚別区	12.0%	2.2%	5.1%	12.7%	3.6%	0.9%	2.0%	51.0%	0.9%	5.5%	3.5%	0.6%
	手稲区	12.2%	3.8%	3.0%	1.4%	1.1%	0.7%	13.8%	0.7%	59.7%	0.4%	1.2%	2.0%
	清田区	11.7%	1.7%	4.1%	7.8%	11.4%	1.5%	1.8%	13.7%	0.9%	43.6%	1.3%	0.5%
	江別市	9.1%	3.0%	5.7%	7.4%	1.3%	0.7%	1.5%	14.0%	0.9%	1.7%	52.0%	2.7%
	千歳市	6.7%	1.8%	3.4%	3.4%	0.9%	0.4%	1.6%	1.3%	0.7%	2.2%	75.1%	2.5%
	恵庭市	6.6%	2.0%	2.2%	3.8%	1.3%	0.4%	1.0%	2.0%	0.7%	2.1%	76.6%	1.3%
	北広島市	10.7%	1.9%	5.3%	8.2%	3.3%	0.6%	1.6%	17.7%	0.7%	13.2%	35.7%	1.1%
	石狩市	9.5%	12.6%	11.8%	2.6%	0.9%	0.6%	6.0%	0.8%	22.2%	0.3%	30.9%	1.8%
	当別町	17.6%	15.6%	30.5%	4.3%	0.7%	0.8%	3.1%	1.4%	4.9%	1.3%	18.2%	1.6%
	新篠津村	13.1%	2.7%	13.5%	3.1%	2.7%	2.1%	0.5%	3.3%	3.5%	0.1%	27.0%	28.4%

入院患者の流入割合【札幌圏域】

令和6年度受療動向		患者住所所在地											
		中央区	北区	東区	白石区	豊平区	南区	西区	厚別区	手稲区	清田区	札幌市以外	他圏域
医療機関所在地	中央区	24.7%	9.1%	7.3%	5.6%	6.8%	7.3%	9.9%	2.8%	3.8%	2.5%	6.9%	13.3%
	北区	3.9%	41.9%	12.5%	2.6%	2.9%	2.2%	4.8%	1.5%	3.3%	1.0%	9.8%	13.6%
	東区	3.2%	19.4%	36.5%	5.5%	3.0%	1.6%	2.4%	2.1%	1.6%	1.6%	9.1%	14.0%
	白石区	4.1%	4.4%	5.5%	36.8%	8.0%	2.5%	2.3%	7.4%	1.1%	4.1%	9.8%	14.2%
	豊平区	4.9%	2.1%	2.4%	8.9%	43.2%	13.9%	1.4%	2.6%	1.1%	7.5%	3.6%	8.6%
	南区	7.5%	2.4%	2.3%	2.5%	9.1%	62.3%	2.0%	0.8%	0.8%	1.3%	1.8%	7.6%
	西区	7.3%	10.6%	4.6%	2.1%	2.3%	1.8%	44.3%	1.1%	9.6%	0.9%	3.8%	11.5%
	厚別区	1.7%	2.1%	1.9%	13.1%	5.4%	1.3%	1.3%	36.9%	0.6%	9.0%	17.2%	9.5%
	手稲区	2.3%	7.4%	2.4%	1.1%	0.9%	0.7%	11.4%	0.6%	45.3%	0.5%	8.6%	19.2%
	清田区	2.3%	1.7%	2.0%	6.0%	12.5%	2.5%	1.0%	6.1%	0.6%	43.9%	11.8%	9.5%
	江別市	0.2%	0.7%	0.8%	0.6%	0.2%	0.1%	0.2%	1.7%	0.1%	0.2%	83.8%	11.4%
	千歳市	0.3%	0.2%	0.4%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	87.3%	10.8%
	恵庭市	0.2%	0.2%	0.2%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%	0.4%	0.1%	0.4%	80.0%	16.8%
	北広島市	3.6%	1.7%	1.2%	2.6%	2.5%	1.6%	0.6%	8.7%	0.4%	2.8%	63.0%	11.1%
	石狩市	0.4%	25.1%	4.2%	0.3%	0.3%	0.3%	1.5%	0.4%	4.3%	0.4%	58.9%	3.9%
	当別町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	新篠津村	－	－	－	－	－	6.2%	－	－	－	－	60.0%	33.8%

他圏域への流出割合が20%を超える圏域

圏域名	人口		流出割合	上位３圏域（流出先）			流出割合（札幌・上川中部除く）
	2025推計	2040推計		①	②	③	
南檜山	18,697人	12,386人	58.4%	南渡島 53.4% 72.1km	札幌 2.7% 303.5km	北渡島檜山 1.9% 72.3km	55.7%
北渡島檜山	30,219人	21,456人	40.2%	南渡島 27.1% 81.2km	札幌 8.4% 234.6km	西胆振 3.6% 119.8km	31.8%
後志	181,807人	135,072人	26.4%	札幌 24.6% 38.1km	西胆振 1.3% 171.4km	南渡島 0.1% 234.6km	1.8%
南空知	139,452人	102,289人	36.5%	札幌 32.7% 41.3km	中空知 2.8% 39.6km	後志 0.3% 76.2km	3.6%
北空知	26,397人	18,518人	29.0%	上川中部 15.6% 38.1km	中空知 10.0% 34.4km	札幌 2.6% 110.1km	10.8%
東胆振	197,079人	169,602人	20.9%	札幌 13.4% 66.6km	西胆振 6.6% 80.1km	後志 0.3% 102.4km	7.4%
日高	57,869人	43,179人	48.5%	札幌 22.5% 172.8km	東胆振 20.5% 124.4km	十勝 3.5% 130.4km	25.8%
上川北部	54,824人	40,976人	30.4%	上川中部 24.9% 78.5km	札幌 3.4% 204.7km	中空知 1.2% 129.0km	2.1%
富良野	36,047人	27,540人	30.6%	上川中部 23.1% 57.5km	中空知 4.1% 58.9km	札幌 2.5% 116.0km	5.0%
留萌	37,968人	26,215人	48.2%	札幌 15.8% 151.4km	上川中部 14.8% 88.7km	北空知 8.1% 48.7km	17.6%
宗谷	56,334人	42,225人	40.4%	札幌 19.1% 330.1km	上川中部 12.0% 244.9km	上川北部 7.5% 169.5km	9.3%
遠紋	59,280人	44,092人	31.9%	北網 14.9% 93.3km	上川中部 7.9% 147.8km	札幌 6.2% 274.0km	17.8%
根室	66,566人	52,607人	39.4%	釧路 32.3% 123.6km	札幌 4.7% 423.2km	北網 0.9% 197.5km	34.4%

他圏域からの流入割合が10%を超える圏域

圏域名	人口		流入割合	上位３圏域（流入元）			流入割合（その他除く）
	2025推計	2040推計		①	②	③	
札幌	2,384,597人	2,240,953人	12.6%	後志 2.7% 37.9km	南空知 2.5% 41.3km	その他 1.9% －km	10.7%
中空知	89,725人	65,625人	14.4%	北空知 3.5% 35.1km	南空知 3.4% 40.1km	留萌 2.1% 75.6km	13.2%
北空知	26,397人	18,518人	18.6%	留萌 9.0% 48.7km	中空知 3.3% 34.4km	上川中部 2.8% 38.1km	18.1%
東胆振	197,079人	169,602人	12.8%	日高 8.6% 125.0km	その他 1.6% －km	札幌 1.3% 66.7 km	11.2%
上川中部	362,128人	307,281人	16.6%	上川北部 3.6% 78.9km	富良野 2.4% 57.2km	北空知 2.0% 28.9km	14.9%
上川北部	54,824人	40,976人	14.5%	宗谷 8.4% 169.2km	遠紋 2.9% 93.5km	その他 1.3% －km	13.2%
釧路	205,090人	158,591人	12.5%	根室 9.7% 123.0km	その他 1.5% －km	北網 0.8% 142.4km	11.0%

医療機関機能

医療機関機能の考え方

○　医療機関機能に着目して、地域の実情に応じて、「治す医療」を担う医療機関と「治し支える医療」を担う医療機関の役割分担を明確化し、医療機関の連携・再編・集約化が推進されるよう、医療機関（病床機能報告の対象医療機関）から都道府県に、地域で求められる役割を担う「医療機関機能」を報告。地域の医療提供体制の確保に向けて地域で協議を行うとともに、国民・患者に共有。

○　二次医療圏等を基礎とした地域ごとに求められる医療提供機能、より広域な観点から医療提供体制の維持のために必要な機能を設定。

・　2040年頃を見据えて、人口規模が20万人未満の構想区域等、医療需要の変化や医療従事者の確保、医療機関の維持等の観点から医療提供体制上の課題がある場合には、必要に応じて構想区域を拡大。

・　従来の構想区域だけでなく、広域な観点での区域や、在宅医療等に関するより狭い区域を設定。新たな地域医療構想の策定・推進に向けて、地域に必要な医療提供体制確保のため実効性のある議論に資するよう、区域ごとに議論すべき内容や議題に応じた主な参加者等についてガイドラインで明確化。

地域ごとの医療機関機能

高齢者救急・地域急性期機能	○高齢者をはじめとした救急搬送を受け入れるとともに、必要に応じて専門病院や施設等と協力・連携しながら、入院早期からのリハビリ・退院調整等を行い、早期の退院につなげ、退院後のリハビリ等の提供を確保する。
急性期拠点機能	○地域で持続可能な医療従事者の働き方や医療の質の確保に資するよう、手術や救急医療等の医療資源を多く要する症例を集約化した医療提供を行う。 ※地域シェア等の地域の実情を踏まえた一定の水準を満たす役割を設定。また、アクセスや構想区域の規模も踏まえ、構想区域ごとにどの程度の病院数を確保するのか設定（人口20～30万人の単位で一つ確保することを基本的な考え方として確保）
在宅医療等連携機能	○地域での在宅医療の実施、他の医療機関や介護施設、訪問看護、訪問介護等と連携した24時間の対応や入院対応を行う。
専門等機能	○上記の機能にあてはまらない、集中的なリハビリテーション、高齢者等の中長期にわたる入院医療機能、有床診療所の担う地域に根ざした診療機能、一部の診療科に特化し地域ニーズに応じた診療を行う。

広域的な観点の医療機関機能

医育及び広域診療機能	○大学病院本院が担う、広域な観点で担う常勤医師や代診医の派遣、医師の卒前・卒後教育をはじめとした医療従事者の育成、広域な観点が求められる診療を総合的に担い、また、これらの機能が地域全体で確保されるよう都道府県と必要な連携を行う。

※　このほか、急性期拠点機能を担う医療機関が行う、広域な観点での診療、人材の育成、医師の派遣等の役割についても報告を求め、地域全体での機能の確保に向けた議論を行う。

参考：厚生労働省「地域医療構想策定ガイドライン参考資料」を基に作成

急性期拠点が担う医療機関の役割（案）

- 急性期拠点を担う医療機関は、地域において相対的に多くの医療資源が配置されることになることから、手術等の急性期医療の提供に加え、関連する様々な役割を担うことが求められる。

	概　　要	考え方等
総合的な急性期入院医療の提供	手術や救急医療等の医療資源を多く要する医療を総合的に提供	・消化器外科や整形外科、循環器内科、脳神経外科等を中心に、頻度が高く、救急対応や手術。処置等を要する疾患に対応できる総合性を共通して確保する必要がある。
災害拠点病院（基幹災害拠点病院、地域災害拠点病院）	災害時における医療提供体制の中心的な役割を担う	・地域災害拠点病院は２次医療圏に１ヶ所設置、基幹災害拠点病院は都道府県に１ヶ所設置することとされている。 ・24時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受入及び搬出を行うことが可能な体制を有することや、災害発生時に被災地からの傷病者の受入拠点にもなること等が要件
医療措置協定の締結	新興感染症発生時に必要な医療提供体制を確保	・病床確保や医療人材派遣をはじめとして、新興感染症発生時に備えた都道府県との医療措置協定を締結する。
臨床研修及び専門研修の実施	基幹型臨床研修病院や、専門研修基幹施設等として、医育の修練の場を提供	・急性期拠点機能を担う医療機関には、手術等の急性期症例も集約され、医師も重点的に配置されることになるため、一定の症例数や適切な指導体制の整備が求められる初期臨床研修や専門研修に積極的に協力する必要がある。
地域における必要な病床の確保のための積極的な役割	医療需要の動向に応じた病床数の整備を推進	・今後、手術等の医療資源を多く必要とする医療ニーズの減少が見込まれる中、高齢者救急等の症例を必要以上に受け入れることはせず、総合的な急性期医療の提供機能を維持できる範囲で、病床数の適正化（ダウンサイジング）を行う。
地域への医師の派遣	地域の他の医療機関へ医師等を派遣し、地域の医療提供体制を維持	・地域において医師が相対的に多く配置されることになるため、地域の他の医療機関への当直医や代診医の派遣等により、地域全体の医療提供体制の確保に積極的に関与する必要がある。